

武蔵野大学 通信教育部

2026(令和 8)年度 春入学
学生募集要項

正科生

人間科学部 人間科学科

社会福祉専攻

目次

出願にあたっての確認・了承事項.....	02
募集概要.....	03
事前の確認事項(学修環境等).....	05
出願手続きについて.....	08
入学資格／入学資格を証明する書類	
正科生 1年次入学.....	09
正科生 3年次編入学.....	10
正科生 4年次編入学.....	11
実習科目免除について.....	12
インターネット出願.....	14
入学選考料の納入.....	15
出願書類.....	16
「志望動機」の作成.....	17
出願書類の郵送.....	18
合格発表.....	18
入学手続き.....	18
学費.....	19
「見込」で出願した方の証明書提出について.....	21
本学指定様式.....	22
【様式】01 入学願書・誓約書	
【様式】02 学生(受講)証申込書	
【様式】09 身体等障害状況連絡票	
【様式】11 専修学校専門課程基礎資格証明書《編入学用》	
【様式】12 高等学校等専攻科修了証明書	
【様式】13 在籍期間(見込)証明書	
【様式】福-1 実務経験証明書	
【資料】指定施設における相談援助業務の範囲	
【様式】福-2 実務経験申請書	
【様式】福-3 施設長推薦状	
出願書類郵送用宛名ラベル	

出願にあたっての確認・了承事項

本学通信教育部への入学を希望する方は、以下の事項について必ず確認・了承のうえ出願してください。

01. 出願に虚偽の内容や不正行為が認められた場合には、合格・入学を取り消すことがあります。
02. 入学時点で本学の定める入学資格を満たしていることが確認できない場合は、入学を取り消すことがあります。
03. 一度提出された書類は、理由の如何を問わず一切返却いたしません。
04. 一度納入された入学選考料は、原則として返還いたしません。
05. 選考料は、本学が定める金額でのみ納入を受付けます。
06. 所定の期日までに必要な提出書類を提出しない、または選考料を納入しない場合は、出願を辞退したものとみなします。
07. 出願時の情報（提出書類や選考料等）は、所定の募集期間のみ有効です。理由の如何を問わず次期の募集期間に情報を持ち越すことはできません。
08. 本学指定様式は、当該年度の所定の募集期間のみ有効です。過年度の本学指定様式を利用することや、本要項の本学指定様式を次年度の出願時に利用することはできません。
09. 本学は、学校法人武蔵野大学個人情報保護方針に則って個人情報を取扱います。詳細については、本学通信教育部ホームページ(<https://dl.musashino-u.ac.jp/privacypolicy/>)をご確認ください。
10. 本学通信教育部に正科生として入学する場合、二重学籍を認めていません。出願時に正規の大学課程（大学院、短期大学を含む）に在籍する場合は、所定の期日までに他校を離籍（卒業・退学等）したことを証明する書類の提出が必要です。期日までに書類の提出がない、または入学後に二重学籍が発覚した場合は、入学を取り消すことがあります。なお、他校に科目等履修生として在籍する場合は、二重学籍には該当しません。
11. 本学通信教育部での学修には、インターネット接続環境を有したパソコンが必要です。
12. 次頁『04. 選考方法』に基づく選考結果に関わらず、出願時に不適切な行為や言動（ハラスメント等）があった場合は、合否結果に影響する場合があります。
13. 合否結果に関する問い合わせには理由の如何を問わず一切お答えいたしません。

その他、本要項の注意事項等を確認のうえ、手続きを進めてください。

募集概要

01. 3つの教育方針

本学通信教育部ホームページ(https://dl.musashino-u.ac.jp/academics/human_sciences/)をご確認ください。

02. 募集定員

入学区分	入学定員
1年次入学	100名
3年次編入学	
4年次編入学	

03. 出願スケジュール

出願区分	第1回	第2回	第3回	第4回
インターネット出願開始日	10月8日(水)	11月7日(金)	12月25日(木)	2月2日(月)
インターネット出願締切日	11月2日(日)	12月16日(火)	1月25日(日)	3月8日(日)
出願書類受付期限 《17時必着》	11月4日(火)	12月18日(木)	1月27日(火)	3月9日(月)
合格発表日	11月26日(水) 10時	1月21日(水) 10時	2月18日(水) 10時	3月27日(金) 10時
入学手続期限	12月10日(水)	2月4日(水)	3月4日(水)	4月7日(火)

上記スケジュールは、12月までは2025年、1月以降は2026年です。

04. 選考方法

出願書類により書類選考を行います。試験はありません。

05. 取得できる学位

学士(人間学)

06. 修業年限／在学年限

入学区分	修業年限	最長在学年限
1年次入学	4年	10年
3年次編入学	2年	6年
4年次編入学	1年	4年

休学期間は、在学年限に算入しません。

07. 取得できる／目指せる資格

社会福祉士（受験資格）

社会福祉主事（任用資格）

児童指導員（任用資格）

認定心理士（申請資格）

資格取得には要件があります。各資格の取得要件については、本学通信教育部ホームページ「資格・免許状」(<https://dl.musashino-u.ac.jp/qualification/>)をご確認ください。

08. 施設長推薦状による入学時納入金について

社会福祉施設に勤務し、勤務先の施設長の推薦を受けた方は通常の初年度の授業料より2万円を差し引いた額が適用となります。詳しくは『03. 社会福祉施設に勤務し、勤務先の施設長の推薦を受けた方』（P20）をご確認ください。

09. 実習科目免除について

2026年3月31日時点で指定施設における相談援助業務の実務経験が1年以上ある場合は、実習科目の履修免除を受けることができます。

また、本学入学前に、精神保健福祉士養成課程における「ソーシャルワーク実習」または介護福祉士養成課程における「介護実習」の単位を修得した者については、「ソーシャルワーク実習Ⅰ」を免除します。詳しくは『実習免除について』（P12）をご確認ください。

10. 単位認定について

以下の単位認定制度があります。詳細については、本学通信教育部ホームページ(https://dl.musashino-u.ac.jp/guide/guide_study/accredit/)をご確認ください。

- 包括単位認定
- 既修得単位認定
- 社会福祉士指定科目の単位認定
- 介護福祉士有資格者の単位認定

事前の確認事項(学修環境等)

01. 必要なパソコン環境

本学通信教育部では、WBT(通信教育システム)を利用して学修等を行います。

学修には、所定の仕様のパソコン、ソフトウェア、インターネット接続環境等が必要です。パソコンをお持ちでない方は購入するなどして準備してください。

詳細については、本学通信教育部ホームページ(https://dl.musashino-u.ac.jp/guide/wbt/pc_spec/)をご確認ください。

02. インターネット接続環境

- インターネット通信によってエクササイズ(小テスト)や単位認定試験を受験するために、1時間程度連続で接続しなければならないこともあります。その間途中で切断されることのない安定した通信環境が必要です。スムーズに学修を進めるためには光回線等の高速回線をご利用ください。
- コンテンツを視聴するための回線速度として、常時実測値で1.5Mbps を十分に上回る必要があります。ADSL 回線、無線LAN、回線を共有している他の設備がある場合、回線速度が低下し、視聴に影響を与えることがあります。実測値については、ご契約のプロバイダにご確認ください。

03. パソコンスキル

本学通信教育部では、本学キャンパス等で受講するスクーリングを除き、すべてパソコンとインターネット通信を利用して学修します。本学通信教育部への入学を希望する場合は、学修に必要なパソコンスキル(操作や設定等)は、ご自身で修得されることを前提とさせていただきます。なお、入学後に学修しながらスキルアップされる方もいます。

学修に必要と考えられるスキルを次に挙げますので参考にしてください。

- (1) インターネットの接続設定やブラウザの設定ができる。
- (2) インターネットでホームページを開き、WEB 上のファイルをダウンロードできる。
- (3) Eメールで添付ファイルを送受信でき、必要なソフトウェアをインストールできる。
- (4) ワードプロソフトで日本語入力ができ、指定のファイル形式で保存ができる(テキスト形式で保存等)。
- (5) Excel を使用して指定された関数による表計算ができ、表、グラフが描ける。
- (6) 圧縮ファイル(.lzh .zip 等)を解凍できる。
- (7) Zoom に関する操作ができる(Zoom に参加、カメラ ON/OFF、ミュート設定/解除等)。

04. 障害のある方の修学について

本学通信教育部では、障害のある学生等に対し合理的配慮を行い、教育研究活動および学生生活の支援を行っております。社会福祉専攻においては、社会福祉士の受験資格取得のために所定の社会福祉施設や機関において実習を行う必要があるため、入学後の学修環境のアンマッチを防ぐ観点から、事前に障害の程度等を確認しています。

なお、上記の事前の確認は合否結果に影響いたしません。

障害のある方が入学を希望する場合は、以下の期限までに通信教育事務課宛てにEメールでご連絡ください。

出願区分	第1回	第2回	第3回	第4回
連絡期限	10月19日(日)	12月7日(日)	1月12日(月)	2月23日(月)
連絡先(Eメールアドレス)	mtsushin@musashino-u.ac.jp			
Eメール内容	件名:身体等障害の事前相談(社会福祉) (1) 希望する入学区分(1年次入学/3年次編入学/4年次編入学) (2) 社会福祉士の受験資格希望の有無 (3) 実習希望の有無 (4) 実習科目免除となる相談援助実務経験の有無			
Eメールに添付するファイル	【様式】09身体等障害状況連絡票(受験番号は空白) →こちらのページ よりダウンロードしてください			

上記スケジュールは、12月までは2025年、1月以降は2026年です。

- 上記のご連絡に伴い、本学が必要と判断した場合は、本人およびその立場を代弁しうる出身校関係者との面談を行うことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、面談内容は合否結果には影響いたしません。
- 出願時には、**【様式】09 身体等障害状況連絡票(受験番号を記入)**を提出してください。
- 教育機関等における「合理的配慮」とは、学生からの申請をもとに学生本人と大学による対話を通じて、個々の学生の状態・特性に応じた多様かつ個性が高いものであり、かつ大学および教職員にとって過重な負担にならない範囲で提供されるものです。
- 在学中に支援や配慮を希望する場合は、出願時の**【様式】09 身体等障害状況連絡票**とは別に、改めて申請が必要となります。詳細については、入学後に本学の案内に従ってください。なお、申請時には、『医師が作成した診断書』または『障害者手帳(所持している場合のみ)の写し』を提出していただきます。
- 修学についてはできる限り配慮しておりますが、以下事項等、大学に過重な負担を要するケースにおいては対応できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
 - (1) 点字または拡大文字の教材および音声に変えた教材(録音等)またはデータ化された教材の提供
 - (2) スクリーニング中の介助者(ノートテイク・手話通訳・移動補助等)の確保
 - (3) スクリーニング中の特別な机や椅子等の使用および持ち込み
 - (4) スクリーニング中の単位認定試験等における試験時間の延長および別室受験
 - (5) 大学備品の貸出し
 - (6) 学修時の特別対応

05. 海外在住者(日本人)の入学について

海外在住者(日本人)が入学を希望する場合は、出願時に日本国内の代理人住所および海外住所の登録手続きが必要です。社会福祉専攻においては、社会福祉士の受験資格取得のために所定の社会福祉施設や機関において実習を行う必要があるため、入学後の学修環境のアンマッチを防ぐ観点から、事前に海外在住について確認しています。なお、上記の事前の確認は合否結果に影響いたしません。

海外在住者の方が入学を希望する場合は、以下の期限までに通信教育事務課宛てにEメールでご連絡ください。

出願区分	第1回	第2回	第3回	第4回
連絡期限	10月19日(日)	12月7日(日)	1月12日(月)	2月23日(月)
連絡先(Eメールアドレス)	mtsushin@musashino-u.ac.jp			
Eメール内容	件名: 海外在住 出願事前申請 (1) 氏名 (2) 居住国名 (3) 希望する入学区分(1年次入学/3年次編入学/4年次編入学) (4) 希望する専攻(社会福祉専攻) (5) 社会福祉士の受験資格希望の有無 (6) 実習希望の有無 (7) 実習科目免除となる相談援助実務経験の有無			

上記スケジュールは、12月までは2025年、1月以降は2026年です。

- 上記のご連絡に伴い、本学から個別に確認等の連絡をすることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 海外から出願する場合は、提出書類は国内の代理人からの一括郵送をお願いします。「出願書類郵送用宛名ラベル封筒貼付《裏》」に記載する住所は日本国内の代理人の住所を記入してください。

海外在住者の方が入学を希望する場合は、以下事項についてあらかじめ確認・了承のうえ出願してください。

- (1) 本学通信教育部での授業、案内等は日本語で行われるため、必要な日本語能力を有していること。
- (2) 学修に必要なパソコン環境およびインターネット接続環境があること。
- (3) 日本国内に入学手続および入学後の事務手続等を代行できる代理人がいること(本学通信教育部からの送付物はすべて日本国内の代理人へお届けします。送付物の海外への発送は対応していません)。
- (4) 入学時納入金を、入学手続期間内に日本円で振込できること。
- (5) スクーリング(実習を含む)は、日本国内(本学キャンパス等)で実施するため、これに出席できること。
- (6) 入学後の授業料等、学費を振替できる金融機関の口座が日本国内にあること(学費振替口座として、海外の金融機関はご利用できません)。

06. 外国籍の方の入学について

外国籍の方は、出願に関して以下をご確認ください。

- (1) 本学通信教育部での授業、案内等は日本語で行われるため、必要な日本語能力を有していること。
 - (2) 日本語が使用でき、学修に必要な環境を満たすパソコンを所有していること。
 - (3) 「出入国管理及び難民認定法」に基づき、入学および在学に支障のない在留資格を有すること。
- 本学への入学を理由としての「留学ビザ」や「就学ビザ」の取得はできません。

出願手続きについて

STEP 01

入学資格の確認



- 入学区分によって出願書類が異なります。
- 出願書類受付期間を確認の上、必要な書類は余裕を持って準備してください。

→ 9～11 ページへ

STEP 02

インターネット出願



- インターネット出願で登録しただけでは出願手続きは完了しません。
- インターネット出願を行うと受験番号が発行されます。

→ 14 ページへ

STEP 03

入学選考料の振込



- 入学選考料：10,000円
- 出願期間内に最寄りの金融機関(ネットバンク可)またはコンビニエンスストアのATMから本学指定振込口座へお振り込みください(別途振込手数料が必要です)。

→ 15 ページへ

STEP 04

出願書類の作成



- 出願書類の作成方法について詳細は 16 ページをご確認ください。

→ 16 ページへ

STEP 05

出願書類の郵送



- 出願書類は、インターネット出願時に発行される「出願受付票」とともに出願書類受付期間内に書類受付係へ郵送(簡易書留・必着)してください。

→ 18 ページへ

STEP 06

合格発表



- 合格発表日の10時に本学通信教育部ホームページ上で合格者の受験番号を発表します。

→ 18 ページへ

入学資格：正科生 1年次入学

01. 入学資格と入学資格を証明する書類

次の①②の条件を全て満たす者

- ① 2026 年4月1日時点で満18歳以上の者（2008 年4月1日以前に生まれた者）
- ② 以下の（1）～（7）のいずれかに該当する者

No.	入学資格	入学資格を証明する書類(※1)
(1)	高等学校または中等教育学校を卒業した者 (2026年3月卒業見込の者を含む) (※2)	①卒業(見込)証明書 (※3)
(2)	文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者 (2026年3月31日までに合格見込の者を含む)	①合格(見込)証明書 (※3)
(3)	通常の課程による12年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む) (2026 年 3 月修了見込の者を含む)	出願前に通信教育事務課までお問い合わせください。
(4)	外国において学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者 (2026 年 3 月修了見込の者を含む)	
(5)	文部科学大臣が高等学校の課程と同等として認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 (2026 年 3 月修了見込の者を含む)	
(6)	文部科学大臣の指定した者	
(7)	その他相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者	

※1 入学資格を証明する書類は、2025 年4月1日以降に発行されたものに限り(コピー不可)。

※2 高等学校または中等教育学校から卒業見込証明書の発行を受けられない場合は、「調査書」を提出してください。なお、本学通信教育部に合格し入学する場合は、入学後に「卒業証明書」の提出が必要となります。

※3 「見込」証明書で出願した方が本学通信教育部に合格し入学する場合は、入学後に「見込ではない」証明書の提出が必要となります。詳細については[こちら\(P21\)](#)をご確認ください。

02. 「専修学校専門課程(専門学校)」を修了された方へ

編入学の入学資格を満たしている場合があります。

編入学の入学資格をご確認の上、修了された学校へお問合せください。

入学資格：正科生 3年次編入学

01. 入学資格と入学資格を証明する書類

以下の(1)～(9)のいずれかに該当する者

No.	入学資格	入学資格を証明する書類(※1、2、3)
(1)	4年制(6年制)大学を卒業した者 (2026年3月卒業見込の者を含む)	①卒業(見込)証明書
(2)	学士の学位を有する者	①大学改革支援・学位授与機構発行の学位授与証明書
(3)	同一の4年制(6年制)大学(通信教育課程を含む)に継続して2年以上在学(休学期間を除く)し、62単位以上修得した者 (2026年3月31日までに見込の者を含む)	①成績証明書 ②【様式】13在籍期間(見込)証明書
(4)	短期大学を卒業した者(2026年3月卒業見込の者を含む)	①卒業(見込)証明書
(5)	専修学校専門課程(専門学校)を修了した者(※4) (2026年3月修了見込の者を含む) ただし、以下の(A)(B)のいずれかに該当する必要があります。 (A) 次の3つの要件をすべて満たしている。 1) 修了時点で専修学校専門課程の認可を受けていること 2) 修業年限が2年以上であること 3) 修了に必要な総授業時数が1,700単位時間以上(単位制及び通信制の学科においては、総単位数が62単位以上)であること (B) 専門士(または高度専門士)の称号付与が認められている。	①成績証明書(単位修得証明書) ②【様式】11専修学校専門課程基礎資格証明書《編入学用》
(6)	旧専門学校(3年制)を卒業した者	①卒業証明書
(7)	高等専門学校(5年制)を卒業した者 (2026年3月卒業見込の者を含む)	①卒業(見込)証明書
(8)	国立大学養護教諭養成所(3年制課程)、国立工業教員養成所を卒業した者(2026年3月卒業見込の者を含む)	①卒業(見込)証明書
(9)	高等学校等専攻科を修了した者(※5) (2026年3月修了見込の者を含む)	①成績証明書 ②【様式】12高等学校等専攻科修了証明書

※1 入学資格を証明する書類は、2025年4月1日以降に発行されたものに限り(コピー不可)。

※2 「見込」証明書で出願した方が本学通信教育部に合格し入学する場合は、入学後に「見込ではない」証明書の提出が必要となります。詳細については[こちら\(P21\)](#)をご確認ください。

※3 本学指定様式は[こちら\(P22\)](#)よりダウンロードし、出身校に作成を依頼してください。

※4 専修学校制度発足(昭和51年1月)前の修了者は入学資格がありません。また、昭和51年以降の修了であっても、専修学校専門課程の認可を受けていない場合がありますので、出願前に出身校にご確認ください。

※5 修業年限が2年以上であり、平成28年文部科学省告示第63号または第64号の基準を満たす必要があります。

入学資格：正科生 4年次編入学

01. 入学資格と入学資格を証明する書類

次の①②の条件を全て満たす者

- ① 2026年3月31日時点で相談援助業務の実務経験が1年以上ある者で、【様式】福-1 実務経験証明書および【様式】福-2 実務経験申請書を出願時に提出できる者
- ② 以下の(1)～(5)のいずれかに該当する者

No.	入学資格	入学資格を証明する書類(※1、2、3)
(1)	4年制(6年制)大学を卒業した者 (2026年3月卒業見込の者を含む)	①卒業(見込)証明書
(2)	学士の学位を有する者	①大学改革支援・学位授与機構発行の学位授与証明書
(3)	同一の4年制(6年制)大学(通信教育課程を含む)に継続して3年以上在学(休学期間を除く)し、93単位以上修得した者 (2026年3月31日までに見込の者を含む)	①成績証明書 ②【様式】13在籍期間(見込)証明書
(4)	3年制の短期大学を卒業した者 (2026年3月卒業見込の者を含む)	①成績証明書 ②卒業(見込)証明書
(5)	3年制の専修学校専門課程(専門学校)を修了した者(※4、5) (2026年3月修了見込の者を含む) ただし、以下の(A)(B)のいずれかに該当する必要があります。 (A) 次の3つの要件をすべて満たしている。 1) 修了時点で専修学校専門課程の認可を受けていること 2) 修業年限が3年以上であること 3) 修了に必要な総授業時数が2,550単位時間以上(単位制及び通信制の学科においては、総単位数が93単位以上)であること (B) 高度専門士の称号付与が認められている。	①成績証明書(単位修得証明書) ②【様式】11専修学校専門課程基礎資格証明書《編入学用》

※1 入学資格を証明する書類は、2025年4月1日以降に発行されたものに限り(コピー不可)。

※2 「見込」証明書で出願した方が本学通信教育部に合格し入学する場合は、入学後に「見込ではない」証明書の提出が必要となります。詳細については[こちら\(P21\)](#) P21_見込出願の証明書提出をご確認ください。

※3 本学指定様式は[こちら\(P22\)](#)よりダウンロードし、出身校に作成を依頼してください。

※4 専修学校制度発足(昭和51年1月)前の修了者は入学資格がありません。また、昭和51年以降の修了であっても、専修学校専門課程の認可を受けていない場合がありますので、出願前に出身校にご確認ください。

※5 定時制、夜間の看護系専門学校では、2年の課程を3年間かけて学んでいる場合がありますので、上記要件を満たすかについては、出願前に出身校にご確認ください。

実習科目免除について

01. 相談援助の実務経験による実習科目免除

2026 年3月31日時点で指定施設における相談援助業務の実務経験が1年以上ある場合は、以下の実習科目の履修免除を受けることができます。(計5科目11単位)

科目名		単位数
①	ソーシャルワーク実習指導1	3単位
②	ソーシャルワーク実習指導2	2単位
③	ソーシャルワーク実習指導3	1単位
④	ソーシャルワーク実習1	1単位
⑤	ソーシャルワーク実習2	4単位

ただし、履修免除となった場合においても、社会福祉士受験資格を得るためには、以下の科目の単位修得が必要です。

科目名		単位数
①	ソーシャルワーク演習1	4単位
②	ソーシャルワーク演習2	3単位
③	ソーシャルワーク演習3	3単位

02. 相談援助の実務経験による実習科目免除の申請方法

以下の(1)(2)をすべて行ってください。

- (1) インターネット出願時に、「履修免除」項目をチェックする。
- (2) 出願書類提出時に、【様式】福-1 実務経験証明書／【様式】福-2 実務経験申請書を提出する。

-----注意事項-----

- 相談援助の内容・範囲は国で定められています。詳しくは[こちら\(P22\)](#)より、【資料】指定施設における相談援助業務の範囲(PDF)をご確認ください。
- 実習科目免除の申請は出願時のみ受け付けます。出願後に申請することはできません。
- 本学指定の各様式は、本学が社会福祉実習科目免除の可否を判断する重要な書類です。それぞれの書式に記載している注意事項を確認のうえ作成してください。書類に不備がある場合は履修免除を受けられない場合があります。
- 「見込」で出願した方が本学通信教育部に合格し入学する場合は、入学後に「見込ではない」証明書の提出が必要となります。詳細については[こちら\(P21\)](#)をご確認ください。
- 複数施設での実務経験を通算することが可能です。その場合、それぞれの施設について1枚ずつ【様式】福-1 実務経験証明書の作成を依頼してください。
- 実習科目免除は履修を免除するものであり、本学通信教育部で単位を認めるものではありません。よって、履修免除の単位は卒業要件単位に算入いたしません。
- 実習科目免除が本学通信教育部で認められた後に実務経験証明書の虚偽等が判明した場合、実習科目免除が取り消されます。これにより、社会福祉士国家試験が無効となった場合には大学はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

03. 「ソーシャルワーク実習1」の免除

本学入学前に、精神保健福祉士養成課程における「ソーシャルワーク実習」または介護福祉士養成課程における「介護実習」の単位を修得した者については、以下の科目の履修免除を受けることができます。

詳しくは入学後にご案内します。

科目名	単位数	対象となる入学区分
ソーシャルワーク実習Ⅰ	Ⅰ単位	Ⅰ年次入学／3年次編入

インターネット出願

STEP 01. 出願準備

インターネット出願の前に、以下をご確認ください。

- 該当する入学資格(P9~11)について、事前にご確認ください。
- インターネット出願を行うパソコンをご準備ください。スマートフォンおよびタブレットでの出願は、画面が正しく表示されない場合がありますので、本学は動作保証をいたしません。詳細は[こちら\(P5\)](#)をご確認ください。

STEP 02. インターネット出願

インターネット出願期間中に、以下の本学通信教育部ホームページから出願してください。

[インターネット出願\(大学\)ページへ](#)

-----注意事項-----

- インターネット出願手続き前に、上記ページの「インターネット出願見本」を参照してください。
- 過去に本学通信教育部(学部・院)へ入学金を納入して入学された方は、入学金3万円を免除します。「過去本学在学時の学籍番号」欄へ在籍時の学籍(受講)番号を入力してください。
- 社会福祉施設に勤務し、勤務先の施設長の推薦を受けた方は、初年度の通常授業料から2万円を差し引いた額が適用となります。「社会福祉専攻所属長推薦」項目をチェックしてください。
- 「2026 年3月 31 日時点で相談援助業務の実務経験が1年以上ある者」に該当する方は、実習科目免除となります。「1年以上の相談援助業務の実務経験者」項目をチェックしてください。なお、「**4年次編入学**」の方は本件が**入学資格となるため、必ずチェックしてください。**
- 本学通信教育部からの送付物や連絡は、すべてインターネット出願時に登録された連絡先(住所・E メールアドレス・電話番号など)に行きますので、入力内容に誤りがないかよく確認してください。内容相違により本学からの送付物や連絡が届かないことについて、本学は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 一度出願した入学区分・専攻・専修(コース)からの変更はできません。出願完了後に変更希望がある場合は、出願期間内に出願取消依頼メールを送信してください。出願取消完了後、再度インターネット出願をしてください。

連絡先 (Eメールアドレス)	mtsushin@musashino-u.ac.jp
Eメール内容	件名: インターネット出願取消 (1) 氏名 (2) 受験番号 (3) 取消理由

STEP 03. 出願受付票の印刷・提出

出願情報等を選択・入力後、「出願受付票」画面に進み、【出願受付票を PDF で保存する】ボタンをクリックし、保存してください。なお、出願完了後、出願受付票の PDF データは出願時に登録した「Eメールアドレス」に自動送信されます。

出願受付票の PDF データは印刷し、選考料の振込票(明細票)を貼付または添付のうえ、出願書類として提出(郵送・必着)してください。

入学選考料の納入

STEP 01. 入学選考料の納入(振込)

入学選考料について、出願書類の提出前までに最寄りの銀行、ゆうちょ銀行、信用金庫などの金融機関（インターネットバンキング可）またはコンビニエンスストアのATMから以下の本学指定口座へお振り込みください。

入学選考料	10,000円
-------	---------

[本学指定振込口座]

銀行	三菱UFJ銀行 吉祥寺駅前支店
口座	普通 1133957
名義	学校法人 武蔵野大学 ガク) ムサシノダイガク

-----注意事項-----

- 振込者の氏名は、必ず受験者本人の氏名にしてください。
 - 振込手数料は受験者負担となります。
 - 出願受付票には、「入学選考料」のほかに「学費（入学時納入金）」が記載されますが、**出願時には「入学選考料」のみを納入してください。**入学選考料は、本学が定める金額でのみ納入を受け付けます。金額に相違がある場合は、本学が定める金額で再度納入が必要となりますので、あらかじめご了承ください。
 - 一度納入された入学選考料は、原則として返還いたしません。ただし、以下の（ア）～（ウ）に該当する場合は、入学選考料を返還します。入学選考料の返還を希望する場合は、通信教育事務課（042-468-3481）までご連絡ください。なお、返還に伴う手数料は受験者負担となります。
- 受付期間：2025年10月8日（水）～2026年3月23日（月）17:00
- （ア）入学選考料を納入したが、出願書類を提出しなかった場合
- （イ）入学選考料を納入し、出願書類を提出したが、出願が受理されなかった場合
- （ウ）入学選考料を誤って二重に納入した場合

STEP 02. 納入の信憑書類の『出願受付票』への貼付・添付

入学選考料の納入の信憑書類をインターネット出願で印刷した『出願受付票』に貼付または添付のうえ、出願書類として提出（郵送・必着）してください。

金融機関 コンビニエンスストアのATM	「振込票（明細書）」を貼付
インターネットバンキング	振込日、振込金額、振込人氏名（受験者本人）、振込先口座情報（本学指定振込口座）が分かる画面を受験者自身で印刷し添付

-----注意事項-----

- 入学選考料の納入の信憑書類がなく、本学で納入の確認ができない場合は、出願の受付はできませんので、あらかじめご了承ください。

出願書類

01. 出願書類一覧

[●:提出必須]

書類名 (※1)		1年次入学	3年次編入学	4年次編入学
①	入学資格を証明する書類 (※2、3、4、5、6)	●	●	●
②	志望動機	●	●	●
③	出願受付票 (インターネット出願時に発行)	●	●	●
④	【様式】01 入学願書・誓約書	●	●	●
⑤	【様式】02 学生(受講)証申込書	●	●	●
⑥	【様式】福-1 実務経験証明書	該当者のみ		●
⑦	【様式】福-2 実務経験申請書			●
⑧	【様式】福-3 施設長推薦状	該当者のみ		
⑨	【様式】09 身体等障害状況連絡票	該当者のみ		
⑩	戸籍抄本(原本) (※7)	該当者のみ		

※1 本学指定様式は[こちら\(P22\)](#)よりダウンロード・印刷をしてください。

※2 入学資格を証明する書類は、2025年4月1日以降に発行されたものに限り(コピー不可)。

※3 入学資格を証明する書類は、入学区分により提出する書類が異なります。詳しくは[入学資格ページ\(P9~11\)](#)をご確認ください。

※4 本学通信教育部の正科生(学部・院)の卒業を入学資格とする場合は、「卒業証明書」の提出は不要です。

※5 「卒業証明書」や「成績証明書(単位修得証明書)」が出身校の保管期限を過ぎたことなどにより発行を受けられない場合は、卒業した学校発行の「不発行証明書(書式自由/要公印)」を提出してください。

※6 海外の学校を卒業した方が、和文または英文以外の証明書を提出する場合は、必ず和訳または英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことを在籍(出身)校、大使館等の公的機関、または民間の翻訳会社等(日本語学校は除く)で証明を受け、原本と共に提出してください。民間の翻訳会社等に依頼する場合は、翻訳文には翻訳機関を明記し、翻訳者の署名または捺印を受けてください。また、「卒業証明書」が発行されない場合は、certified true copy(原本から正しく複製されたものであることを卒業した学校または公証役場等公的機関が証明したもの)を提出してください。卒業証明書に代えて卒業証書のコピーを提出する場合にも必ず certified true copyを用意してください(証明書類の単なるコピーは不可)。

※7 「入学資格を証明する書類」に記載の氏名と、本学出願時の氏名が異なる場合は、「**戸籍抄本(原本)**」を提出してください。

-----注意事項-----

- 出願書類の「受験番号」欄には、**インターネット出願時に発行される受験番号を記入**してください。
- 一度提出された書類は、理由の如何を問わず一切返却いたしません。
- 書類に不備・不足があった場合、出願が無効となる場合があります。
- 本学指定様式は、当該年度の所定の募集期間のみ有効です。過年度の本学指定様式を利用することや、本要項の本学指定様式を次年度の出願時に利用することはできません。

「志望動機」の作成

01. 作成要領

「志望動機」は、以下(1)～(4)をすべて満たす様式で作成してください。

- (1) パソコンで作成すること(手書き不可)
- (2) 志望動機の文章が800字程度であること
- (3) 文章が横書きになっていること
- (4) 書類提出時にA4縦(普通紙)で片面1ページで印刷されていること

-----注意事項-----

- 条件未充足の場合は、合否結果に影響する場合があります。
- 志望動機の作成に関する問い合わせには一切お答えいたしません。

02. 作成見本

1行目	専攻名 受験番号(インターネット出願時に発行される受験番号)
2行目	氏名
3行目 (空白行)	
4行目 (タイトル)	志望動機
5行目 (空白行)	
6行目以降 (本文)	武蔵野大学通信教育部の社会福祉専攻を志望する理由について、800字程度で具体的に記載してください。
最終行	以上

作成イメージ

△△△△ ××××××
□□□□

志望動機

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○

以上

出願書類の郵送

出願書類は、A4角2封筒に出願書類郵送用宛名ラベル[表][裏] (P22 よりダウンロード) を印刷し貼付の上、以下の出願書類受付期限までに郵送(簡易書留・必着)にて提出してください。

出願書類受付期限は、各回とも**17時必着**となります。

出願区分	第1回	第2回	第3回	第4回
出願書類提出期限	11月4日(火) 《17時必着》	12月18日(木) 《17時必着》	1月27日(火) 《17時必着》	3月9日(月) 《17時必着》
提出先	〒150-8681 東京都渋谷郵便局留 武蔵野大学通信教育部 書類受付係			

上記スケジュールは、12月までは2025年、1月以降は2026年です。

-----注意事項-----

- 一度提出された書類は、理由の如何を問わず一切返却いたしません。
- 出願書類受付期限までに提出された出願書類(不備がないもの)を本学が受け付けた時点で出願完了となります。
- 提出した出願書類に不備がある場合は、書類受付係(03-5468-1950)より連絡いたしますので、あらかじめご了承ください。
- 出願書類は、次回以降の出願区分に繰り越すことはできません。出願書類の提出(不備の解消を含む)が間に合わず、異なる出願区分で再度出願する場合は、改めて出願書類一式の提出が必要となります。

合格発表

以下の合格発表日に本学通信教育部ホームページで合格者の受験番号を発表します。

出願区分	第1回	第2回	第3回	第4回
合格発表日	11月26日(水)10時	1月21日(水)10時	2月18日(水)10時	3月27日(金)10時
本学ホームページ	https://dl.musashino-u.ac.jp/admission/result/			

上記スケジュールは、12月までは2025年、1月以降は2026年です

-----注意事項-----

- 可否結果に関する問い合わせには理由の如何を問わず一切お答えいたしません。

入学手続き

合格者には、合格発表日の翌々日を目安に、以下の入学手続き書類を出願時に登録された住所へ送付します。

- (1) 入学手続きのご案内
- (2) 合格通知書 兼 入学時納入金振込用紙(本学所定振込用紙)

送付物の案内に沿って、入学手続きを行ってください。詳細については、本学通信教育部ホームページ(<https://dl.musashino-u.ac.jp/admission/procedure/>)をご確認ください。

学費

01. 学費

- (1) 太宰箇所が 2026 年度春入学の入学時納入金(初年度学費)です。
- (2) 授業料にはテキスト代／添削指導料／単位認定試験料が、補助教材費には WEB 上で使用する各科目のスタディガイド等が含まれます。
- (3) スクーリングおよびメディア授業を受講する場合は、入学後に別途受講料の納入が必要です。

● 1年次入学

年度	入学金	編入料	授業料	補助教材費	合計(年額)
2026年度	30,000円	—	170,000円	10,000円	210,000円
2027年度	—	—	170,000円	10,000円	180,000円
2028年度	—	—	170,000円	10,000円	180,000円
2029年度(※1)	—	—	170,000円	10,000円	180,000円
				総計	750,000円

● 3年次編入学

年度	入学金	編入料	授業料	補助教材費	合計(年額)
2026年度	30,000円	20,000円	170,000円	10,000円	230,000円
2027年度(※1)	—	—	170,000円	10,000円	180,000円
				総計	410,000円

● 4年次編入学

年度	入学金	編入料	授業料	補助教材費	合計(年額)
2026年度(※1)	30,000円	30,000円	170,000円	10,000円	240,000円
				総計	240,000円

※1 最低在学年数の卒業年次

● 留年料

留年時費用(※2、3)	留年料(年額)	補助教材費	合計(年額)
	60,000円	10,000円	70,000円

※2 留年時に新規科目を履修登録した、またはテキストが変更された再履修科目については別途テキスト代(2,000円/1科目)が必要です。

※3 留年料・補助教材費は、在学年限が満期となる年度は半額になります。詳細については、本学通信教育部ホームページ(<https://dl.musashino-u.ac.jp/guide/fees/>)をご確認ください。

02. 過去に本学通信教育部(学部・院)へ入学金を納入して入学された方

入学金3万円を免除します。なお、2009(平成21)年度に科目等履修生(一般)を受講開始した方、科目等履修生ショートプログラム受講者、および大学院科目等履修生は入学金を納入していませんので、入学金は免除されません。以下の(1)(2)をすべて行ってください。

- (1) インターネット出願時に、「過去本学在学時の学籍番号」欄へ在籍時の学籍(受講)番号を入力する。
- (2) 出願書類提出時に、『【様式】01 入学願書・誓約書』の「本学在籍時学籍(受講)番号」欄へ在籍時の学籍(受講)番号を記入する。

03. 社会福祉施設に勤務し、勤務先の施設長の推薦を受けた方

初年度の通常授業料から2万円を差し引いた額が適用となります。

以下の(1)(2)をすべて行ってください。

- (1) インターネット出願時に、「社会福祉専攻所属長推薦」項目をチェックする。
- (2) 出願書類提出時に、『【様式】福-3 施設長推薦状』を提出する。

-----注意事項-----

- 『【様式】福-3 施設長推薦状』は、書類受付期間内に提出してください。
- インターネット出願時に「施設長推薦状」項目をチェックすると『出願受付票』には2万円を差し引いた授業料が記載されますが、書類受付期間内に『【様式】福-3 施設長推薦状』の提出がない場合、申請は無効となり、2万円は差し引かれませんのでご注意ください。

04. スクーリング／メディア授業受講料 [入学後に必要な諸経費]

スクーリングやメディア授業を受講する場合は、入学後に別途申込みと受講料の納入が必要です。

受講料の詳細については、本学通信教育部ホームページ掲載のカリキュラム表をご確認ください。

05. 実習費／諸費用 [入学後に必要な諸経費]

実習時には以下費用のほか、健康診断料、交通費、食費、宿泊費などの諸経費が必要です。

なお、以下の費用は変更となる場合があります。

科目名	実習登録費	実習委託費	合計
ソーシャルワーク実習1	20,000円	12,000円	32,000円
ソーシャルワーク実習2	80,000円	35,000円	115,000円

「見込」で出願した方の証明書提出について

「見込」証明書で出願した方が本学通信教育部に合格し入学する場合は、入学後に「見込ではない」証明書の提出が必要となります。「見込」で出願した方は、以下の提出期限までに、「入学後に提出する証明書」を提出してください。

提出期限	2026年4月30日（木）
連絡先	〒202-8585 東京都西東京市新町1-1-20 武蔵野大学 通信教育事務課

出願時に「見込」で提出した証明書	入学後に提出する証明書
卒業見込証明書	卒業証明書
【様式】11 専修学校専門課程基礎資格（見込）証明書	修了証明書（卒業証明書）
【様式】12 高等学校等専攻科修了（見込）証明書	修了証明書
高等学校卒業程度認定試験の合格見込証明書	合格証明書
【様式】13 在籍期間（見込）証明書	退学証明書または在学期間証明書 （退学後に発行されたものに限る）
成績（見込）証明書	成績証明書 （退学後に発行されたものに限る）
【様式】福-1 実務経験証明書	【様式】福-1 実務経験証明書 （2026年4月1日以降に発行されたものに限る）
【様式】福-2 実務経験申請書	【様式】福-2 実務経験申請書 （2026年4月1日以降に発行されたものに限る）

-----注意事項-----

- 提出期限までに書類が到着していない場合は、入学を取り消すことがあります。
- 提出された書類について、入学時点で本学の定める入学資格を満たしていることが確認できない場合は、入学を取り消すことがあります。
- 提出状況について、本学から個別にご連絡することがありますのであらかじめご了承ください。

本学指定様式

本学指定様式を以下よりダウンロード（PDF または Excel）して、A4サイズ（タテ向き）に印刷してください。

または、次頁以降に掲載の本学指定様式をA4サイズ（タテ向き）に印刷してください。

「出願書類」は入学区分、入学資格等により異なります。

必要な「出願書類」については、必ず **9～11 ページ**を確認の上、準備してください。

書類名	ダウンロード		
	PDF	Excel	記入見本
【様式】01 入学願書・誓約書			
【様式】02 学生（受講）証申込書			
【様式】09 身体等障害状況連絡票			-
【様式】11 専修学校専門課程基礎資格証明書《編入学用》			
【様式】12 高等学校等専攻科修了証明書			
【様式】13 在籍期間（見込）証明書			
【様式】福-1 実務経験証明書			
【資料】 指定施設における相談援助業務の範囲		-	-
【様式】福-2 実務経験申請書			
【様式】福-3 施設長推薦状			

出願書類郵送用宛名ラベル

A4サイズ（タテ向き）に印刷の上、必要事項を記入してA4角2封筒の表面・裏面に貼り付けてください。

封筒貼付	書類名	PDF ダウンロード
表面	出願書類郵送用宛名ラベル封筒貼付《表》	
裏面	出願書類郵送用宛名ラベル封筒貼付《裏》	

入学願書・誓約書

必要項目を全て記入してください。(記入日) 西暦 年 月 日

出願する区分に☑を記入してください。

専攻・専修・コース	正科生										科目等履修生					
心理学専攻	☐ 1年次入学		☐ 3年次編入学		☐ 4年次編入学		☐									
	(正科生のみ、いずれか1つのコースに☑を記入)															
	☐ スタンダード心理学コース				☐ 臨床発達心理コース											
	☐ 看護・医療心理コース				☐ カウンセリングコース											
	☐ 産業カウンセリング／キャリア・コンサルティングコース															
仏教学専攻	☐ 1年次入学		☐ 3年次編入学				☐		☐							
社会福祉専攻	☐ 1年次入学		☐ 3年次編入学		☐ 4年次編入学		☐		☐							
看護学コース											☐ 専門科目＋一般科目					
											☐ 専門科目のみ					
											☐ 正科生との同時入学					
本願寺派教師資格コース																
小学校専修	☐ 1年次入学		☐ 2年次編入学				☐		☐							
国語科専修	☐ 1年次入学		☐ 2年次編入学				☐		☐							
英語科専修	☐ 1年次入学		☐ 2年次編入学				☐		☐							
本学在籍時 学籍(受講)番号	(該当者のみ) 本学通信教育部在籍者(過去在籍者含む)は入学金を免除します										写真貼付 (縦4cm×横3cm) カラー 3か月以内に撮影 したもの 写真裏面に 受験番号・氏名を 記入してください					
受験番号	0	2	6													
受験番号(同時入学用) (同時入学の方のみ記入)	0	2	6													
フリガナ	(セイ)					(メイ)										
氏 名	(姓)					(名)										
居 住 地(いずれかに☑)	☐ 日本国内		☐ 海外		国名()											
性 別(いずれかに☑)	☐ 男		☐ 女		生年月日	西暦	年	月	日							
保証人 (独立の生計を立てている 方以外は記入)	保証人は、その学生の在学中に生じた事項について責任を負うものとします。															
	氏名				続柄		連絡先(電話番号)					— —				
学 歴 (高等学校卒業から最終学歴まで記入、通信制の場合☑を記入)						通信制		卒業等年月(西暦)(いずれかに○)								
高等学校						☐		年	月	卒業・卒業見込 合格・合格見込						
						☐		年	月	卒業・卒業見込 退学・退学見込						
						☐		年	月	卒業・卒業見込 退学・退学見込						
						☐		年	月	卒業・卒業見込 退学・退学見込						
						☐		年	月	卒業・卒業見込 退学・退学見込						
誓 約 書 入学願書の事項に相違ないことを誓います。また、別紙の「出願にあたっての確認・了承事項」について確認・了承のうえ出願いたします。 貴学の入学許可を受けただうえは、貴学の建学の精神に則り、学則及び諸規程を固く守り、勉学に精励し、構内の備品等を破損・汚損せず、学生の本分に反しないことを誓約します。また、別紙記載の「学費」について期日までに納入し、在学中のスクーリング受講にあたっては「スクーリング受講時の健康管理」の内容を理解し、自己の責任において健康を管理することを誓います。 氏名(自署) _____																

出願にあたっての確認・了承事項

- (1) 出願に虚偽の内容や不正行為が認められた場合には、合格・入学を取り消すことがあります。
- (2) 入学時点で大学の定める入学資格を満たしていることが確認できない場合は、入学を取り消すことがあります。
- (3) 一度提出された書類は、理由の如何を問わず一切返却いたしません。
- (4) 一度納入された入学選考料は、原則として返還いたしません。
- (5) 選考料は、大学が定める金額でのみ納入を受付けます。
- (6) 所定の期日までに必要な提出書類を提出しない、または選考料を納入しない場合は、出願を辞退したものとみなします。
- (7) 出願時の情報(提出書類や選考料等)は、所定の募集期間のみ有効です。理由の如何を問わず次期の募集期間に情報を持ち超すことはできません。
- (8) 大学指定様式は、当該年度の所定の募集期間のみ有効です。過年度の大学指定様式を利用することや、本要項の大学指定様式を次年度の出願時に利用することはできません。
- (9) 出願時にいただいた個人情報、学校法人武蔵野大学個人情報保護方針に則って取扱います。
詳細については、大学通信教育部ホームページ(<https://dl.musashino-u.ac.jp/privacypolicy/>)をご確認ください。
- (10) 大学通信教育部に正科生として入学する場合、二重学籍を認めていません。出願時に正規の大学課程(大学院、短期大学を含む)に在籍する場合は、所定の期日までに他校を離籍(卒業・退学等)したことを証明する書類の提出が必要です。
期日までに書類の提出がない、または入学後に二重学籍が発覚した場合は、入学を取り消すことがあります。
- (11) 大学通信教育部での学修には、インターネット接続環境を有したパソコンが必要です。
- (12) 募集要項に記載の選考方法に基づく選考結果にかかわらず、出願時に不適切な行為や言動(ハラスメント等)があった場合は、可否結果に影響する場合があります。
- (13) 可否結果に関する問い合わせには一切お答えいたしません。

学費

入学時納入金の納入は入学手続時に、学費の納入は2月中旬の学年更新(履修登録)時に行います(一括納入)。
経済事情等の変化によって必要がある場合は、学費を改定することがあります。

正科生(春入学)

入学区分	年度	入学金	編入料	授業料	補助教材費	留年料	合計
1年次入学	2026年度	30,000円	－	170,000円	10,000円	－	210,000円
	2027年度	－	－	170,000円	10,000円	－	180,000円
	2028年度	－	－	170,000円	10,000円	－	180,000円
	2029年度	－	－	170,000円	10,000円	－	180,000円
	2030年度以降	－	－	－	10,000円	60,000円	70,000円
2年次編入学	2026年度	30,000円	10,000円	170,000円	10,000円	－	220,000円
	2027年度	－	－	170,000円	10,000円	－	180,000円
	2028年度	－	－	170,000円	10,000円	－	180,000円
	2029年度以降	－	－	－	10,000円	60,000円	70,000円
3年次編入学	2026年度	30,000円	20,000円	170,000円	10,000円	－	230,000円
	2027年度	－	－	170,000円	10,000円	－	180,000円
	2028年度以降	－	－	－	10,000円	60,000円	70,000円
4年次編入学	2026年度	30,000円	30,000円	170,000円	10,000円	－	240,000円
	2027年度以降	－	－	－	10,000円	60,000円	70,000円

太枠箇所は2026年度春入学の入学時納入金です。

授業料にはテキスト代／添削指導料／単位認定試験料が、補助教材費には WEB 上で使用する各科目のスタディガイド等が含まれます。

スクーリングおよびメディア授業を受講する場合は、別途受講料の納入が必要です。

実習や卒業研究を受講する場合は、別途、社会福祉実習に係る実習登録費及び実習委託費、教育実習費、介護等体験費用、卒業研究指導料の納入が必要です。

休学期間は1年単位(4月1日～3月31日)で通算して2年までです。また在籍料(年額20,000円)の納入が必要です。

留年時にテキストが変更された場合は、お買い求めいただくことがあります。

在籍年限が満期となる年度は、留年料及び補助教材費が半額になります。

科目等履修生(春入学)

区分		入学金(登録料)	履修料	補助教材費	合計
看護学コース(1年分)	専門科目＋一般科目 ※1	30,000円	看護専門科目 一般科目	10,000円	190,000円
	専門科目のみ ※2	30,000円	看護専門科目	10,000円	120,000円
	正科生との同時入学	－	看護専門科目	－	80,000円
	本願寺派教師資格コース(1年分)	30,000円	150,000円 ※3	10,000円	190,000円
一般(1年分)		30,000円	7,000円×単位数	10,000円	履修科目の単位数により異なる

※1 3年制かつ看護系の専門学校または短期大学を卒業(見込)の場合

※2 3年制かつ看護系の専門学校または短期大学を卒業後、大学等で15単位以上を修得(見込)の場合

※3 履修料には、スクーリングおよびメディア授業受講料を含みます(1年半の間のみ)

上表は2026年度春入学の入学時納入金です。

履修料にはテキスト代／添削指導料／単位認定試験料が、補助教材費には WEB 上で使用する各科目のスタディガイド等が含まれます。

スクーリングおよびメディア授業を受講する場合は、別途受講料の納入が必要です(本願寺派教師資格コースを除く)。

履修継続を希望する場合の納入金額は以下のとおりです。

区分	履修継続時期 ※1	履修継続料	補助教材費	合計
看護学コース	入学から1年後(1年分)	50,000円	10,000円	60,000円
本願寺派教師資格コース	入学から1年後(1年分)	50,000円	10,000円	60,000円
一般	入学から1年後(1年分)	7,000円×単位数	10,000円	履修科目の単位数により異なる

テキストが変更された場合は、お買い求めいただくことがあります。スクーリングおよびメディア授業を受講する場合は、別途受講料の納入が必要です。

スクーリング受講時等の健康管理

下記に該当する場合、または本学がスクーリングを受講できない健康状態であると判断した場合はスクーリングを受講することができません。

- (1) 誓約書の提出が無く、自己の責任において健康を管理できない場合。
- (2) スクーリング受講にあたって、本誓約書の記載内容に変更が生じ、その連絡を怠った場合。
- (3) 学校保健安全法施行規則第18条に定める伝染病に感染した場合。
- (4) その他、自己の責任において健康を管理することができない、または他の学生の影響を及ぼす健康状態であると、本学が判断した場合。

【参考】学校保健安全法施行規則（抜粋） 第三章 感染症の予防 (感染症の種類) 第十八条 学校において予防すべき伝染病の種類は、次のとおりとする。 一 第一種 エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、バスタ、マールブルグ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。)、中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。)及び特定鳥インフルエンザ(感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(平成十年法律第百十四号)第六条第三項第六号に規定する特定鳥インフルエンザをいう。次号及び第十九条第二号イにおいて同じ。) 二 第二種 インフルエンザ(特定鳥インフルエンザを除く。)、百日咳せき、麻しん、流行性耳下腺炎、風しん、水痘、咽頭結膜熱、新型コロナウイルス感染症(病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和二年一月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。)であるものに限る。次条第二号チにおいて同じ。)、結核及び髄膜炎菌性髄膜炎 三 第三種 コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎その他の感染症 2 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第六条第七項から第九項までに規定する新型インフルエンザ等感染症、指定感染症及び新感染症は、前項の規定にかかわらず、第一種の感染症とみなす。

学生(受講)証申込書

(記入日) 西暦 年 月 日

受験生本人が黒太枠内の項目を全て記入してください。

受験番号	0	2	6								写真貼付 (縦4cm×横3cm) カラー 3か月以内に撮影したものの 写真裏面に 受験番号・氏名を記入してください		
受験番号 (同時入学用)	0	2	6										
生年月日 ※	西暦						年			月			日
フリガナ	(セイ)					(メイ)							
氏 名	(姓)					(名)							

※ 生年月日の月日が1桁の場合は、頭に「0」を記入してください。

個人情報の取扱いについて

出願時にいただいた個人情報は本学の個人情報保護方針に則り、入学に関する連絡・諸手続ならびに本学の入学者選抜等に関する情報通知、及び個人を特定されない方法での統計的集計に使用いたします。

申込書作成時の注意事項

1. 受験番号(同時入学用)については、正科生と科目等履修生の同時入学にて出願した方のみ記入してください。
2. 写真は、正面上半身、脱帽、背景なしで3か月以内に撮影したものを利用してください。

身体等障害状況連絡票（該当者のみ・部外秘）

必要事項を記入の上、該当する項目(太枠)にチェックをしてください。西暦 年 月 日 現在

フリガナ			受験番号							
氏 名			性 別	☐ 男			☐ 女			
			生年月日	年		月		日		
住 所	〒 — TEL — —									
出身学校	備考:									
障害者手帳	有 無 : ☐ 無 ☐ 有 → (種 級 歳より) → (障害名:)									
障害状況	裏面区分を参考に選択(複数可):									
障害部位	部 位 :	☐ 視覚障害	☐ 聴覚障害	☐ 肢体不自由	☐ 発達障害					
		☐ 視覚機能	☐ 聴覚機能	☐ 発語機能	☐ 体幹機能					
		☐ 四肢麻痺	☐ 上肢麻痺のみ	→ (☐ 右 ☐ 左 ☐ 両)	☐ 左 ☐ 両)					
		☐ 内部	☐ 胸部	☐ 内臓等	☐ 左 ☐ 両)					
病 名 等 :		()								
運動機能 障害	座 位 :	☐ 可 ☐ 不可	座位による静止状態:		☐ 可	☐ 不可				
	歩 行 :	☐ 自立歩行可	→ (☐ 補装具無	☐ 杖	☐ クラッチ)					
		☐ 介助必要	☐ 車椅子	→ (☐ 手動	☐ 自動)					
	排 便 :	☐ 自分で可能	☐ 介助必要							
	食 事 :	☐ 自分で可能	☐ 介助必要							
	筆 記 :	☐ 自筆可能	☐ 代筆必要							
	☐ ワープロ	☐ 点字	☐ 拡大文字・枠での教材必要							
そ の 他 :		()								
視覚機能 障害	状 況 :	☐ 軽度弱視	☐ 強度弱視	☐ 点字による教育を受けている						
そ の 他 :		()								
聴覚機能 障害	補聴器:	☐ 無 ☐ 使用								
状 況 :	☐ 軽度難聴	☐ 中等度難聴	☐ 高度難聴	☐ 聾に近い難聴						
そ の 他 :		()								
言語機能 障害	状 況 :	(発語に対し、一般的に聞く側として)								
		☐ やや聞き取りにくい	が意味はわかる		☐ 聞き取り困難					
そ の 他 :		()								
発達障害	診 断 名 :	☐ 自閉症、アスペルガー症候群を含む広汎性発達障害(自閉症スペクトラム)								
		☐ 学習障害(限局性学習障害)								
		☐ 注意欠陥多動性障害(注意欠如・多動性障害)								
	☐ その他の発達障害(									
状 況 :	☐ 先天性	☐ 後天性	(歳より)							
程 度 :	☐ 軽度	☐ 中度	☐ 重度							
精神障害	診 断 名 :	()								
程 度 :	☐ 軽度	☐ 中度	☐ 重度							
自己管理	状 況 :	(内臓機能障害・神経系の障害・難病等)								
		☐ 充分可能	☐ 時々不可能な時あり	☐ 管理不可能な時が多い						
服薬・通院	状 況 :	☐ 状況に応じて服薬								
	☐ 透析中(週 回)	☐ 常時服薬(定期的)	☐ 服薬なし							
現 況	学生生活(登下校・授業等)及び日常生活(歩行・会話・食事・排便・治療方法・合併症等)についての状況・配慮・介助等について記入してください。									
	現在の職業:									
記入者名			本人との関係							

表面「発達障害」「精神障害」の程度について、該当する程度を以下を参考に表面項目欄にチェックをしてください。

程度	障害の程度
重度	日常生活の用を弁ずることを不能ならしめる程度のもの
中度	日常生活が著しい制限を受けるか、又は日常生活に著しい制限を加えることを必要とする程度のもの
軽度	日常生活若しくは社会生活が制限を受けるか、又は日常生活若しくは社会生活に制限を加えることを必要とする程度のもの

表面「障害状況」について、該当する区分を表面項目欄にチェックをしてください。

区分	障害の程度
視覚障害	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの、又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴覚障害	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢体不自由	肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
発達障害	発達障害(自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害その他これに類する脳機能の障害)を有するために日常生活又は、社会生活に制限を受けるもの

専修学校専門課程 基礎資格証明書

《編入学用》

該当する項目に ☒ をご記入ください。

フリガナ				生年月日	西暦	年	月	日	
氏名 (在学時氏名)									
学校名 (在学時名称)	学校		専門課程	科	☐ 通信制				
専修学校 専門課程 設置認可	西暦	年	月	学校の設置認可日ではなく、専門課程としての認可日を記入してください。					
現校名または 事務移管先	☐ 変更 ☐ 閉校 年月日：西暦 年 月 日								
入学年月日	西暦	年	月	日	入学				
修了年月日	西暦	年	月	日	☐ 修了 ☐ 修了見込 ☐ その他 ()				
修業年限※	____年課程 ※修業年限:学校の教育課程において定められる標準的な教育の期間です。 例) 定時制、夜間の専門学校で、2年の課程を3年間かけて学んでいる場合→2年課程								
休学期間	いずれかに ☒ を記入してください。 ありの場合、以下期間を記入してください。 ☐ 休学期間あり ☐ 休学期間なし								
	自	西暦	年	月	日	至	西暦	年	月

上記学生の出身課程について、**該当する項目すべてに ☒** をご記入ください。

- 【1】 ☐

上記の者は、修業年限が2年以上で、かつ、修了に必要な総授業時数が1,700単位時間以上(単位制及び通信制の学科においては、修了に必要な総単位数が62単位以上)の専修学校専門課程を修了又は修了見込みである。(以下の【2】に該当する課程を除く。)
- 【2】 ☐

上記の者は、修業年限が3年以上で、かつ、修了に必要な総授業時数が2,550単位時間以上(単位制及び通信制の学科においては、修了に必要な総単位数が93単位以上)の専修学校専門課程を修了又は修了見込みである。
- 【3】 ☐

上記の者は、平成6年6月21日文部省告示第84号の規定により、専門士と称することができる専修学校専門課程を修了又は修了見込みである。
- 【4】 ☐

上記の者は、平成17年9月9日文部省告示第139号の規定により、高度専門士と称することができる専修学校専門課程を修了又は修了見込みである。

武蔵野大学学長 殿

上記の者は、本校において法令(学校教育法第132条)の定める編入学資格を有する者であることを証明します。

西暦 年 月 日

学校所在地

学校名

学校長名

担当者TEL



本証明書は、申込者自身が作成するものではありません。

証明書発行担当者様へ

本証明書は、学校教育法第132条の規定に基づき、大学に編入学することができる専修学校専門課程を修了された方が、本学通信教育部へ編入学するにあたって、入学資格要件を確認するための書類です。

- (1) 専修学校制度創設(昭和51年1月)前の修了者は、専修学校専門課程修了者でないため、この証明書を発行できない旨を請求者へご説明ください。
- (2) 本証明書の請求者が修了した以降に専修学校専門課程としての認可を受けた等の場合は、専修学校専門課程修了者でないため、この証明書を発行できない旨を請求者へご説明ください。

本証明書に関する問い合わせ先
武蔵野大学通信教育事務課 入学選考担当
TEL. 042-468-3481

高等学校等専攻科修了証明書

該当する項目に☑をご記入ください。

フリガナ			生年月日	西暦	年	月	日
氏名 (在学時氏名)							
学校名 (在学時名称)	学校 専攻科 ※いずれかに☑を記入してください。 ☐ 全日制 ☐ 定時制 ☐ 通信制						
専攻科 設置届出 受 理	西暦 年 月 学校創立年月日ではありません。 上記専攻科の設置届出受理年月を記入してください。						
入学年月日	西暦 年 月 日 入学						
修了年月日	西暦 年 月 日 ☐ 修了 ☐ 修了見込 ☐ その他 ()						
休学期間	いずれかに☑を記入してください。 ありの場合、以下期間を記入してください。 ☐ 休学期間あり ☐ 休学期間なし						
	自 西暦 年 月 日			至 西暦 年 月 日			
特記事項	特に記入することがなければ未記入で構いません。						

上記学生の出身課程について、該当する項目に☑を記入してください。

☐ 上記の者は、修業年限が2年以上でかつ、平成28年文部科学省告示第63号の基準を満たす課程を修了した者である。

☐ 上記の者は、修業年限が2年以上でかつ、平成28年文部科学省告示第64号の基準を満たす課程を修了した者である。

武蔵野大学学長 殿

上記の記載事項に誤りがないことを証明します。

西暦 年 月 日

学校所在地

学校名

学校長名

担当者TEL



本証明書は、申込者自身が作成するものではありません。

証明書発行担当者様へ

- (1) 高等学校(本科)の卒業を証明するためには使用できません。貴校の卒業証明書様式をご使用ください。
- (2) 本証明書は学校教育法第58条の2の規定に基づき大学に編入学することができる専攻科の課程を修了したことの証明書となります。
- (3) 請求者が修了した専攻科の課程が基準を満たさない場合は、この証明書を発行できない旨を請求者へご説明ください。

本証明書に関する問い合わせ先

武蔵野大学通信教育事務課 入学選考担当

TEL. 042-468-3481

在籍期間(見込)証明書

該当する項目に☑をご記入ください。

フリガナ		生年月日	西暦	年	月	日
氏名						
学校名 (在学時名称)	大学					
学部・学科名						
在籍期間 ※休学期間を含む	自西暦年 月 日					
	※いずれかに☑を記入してください。 ☐ 入学 ☐ 編入学					
	至西暦年 月 日					
	※いずれかに☑を記入してください。 ☐ 退学 ☐ 除籍 ☐ 在籍中 ☐ 退学見込					
	※上記期間について追記が必要な場合は、この欄に記入してください。					
休学期間	いずれかに☑を記入してください。 ありの場合、以下期間を記入してください。 ☐ 休学期間あり ☐ 休学期間なし					
	自西暦年 月 日					
	至西暦年 月 日					
	※上記期間について追記が必要な場合は、この欄に記入してください。					

武蔵野大学学長 殿

上記の記載事項に誤りがないことを証明します。

西暦年 月 日

学校所在地

学校名

学校長名

担当者TEL



本証明書は、申込者自身が作成するものではありません。

証明書発行担当者様へ

- ・本証明書は、4年制(または6年制)に在籍中、または退学(除籍を含む)・退学予定の方が本学に編入学を希望する場合の
所定用紙となります。
- ・対象者が貴校を卒業している場合は、本証明書の発行は不要です。
- ・編入学資格要件(貴校での在学年数(休学期間がある場合はその年数を除いた年数))を証明していただくものとなります。
- ・本学所定用紙の発行が不可能の場合は、以下問合せ先までお問合せください。

本証明書に関する問い合わせ先

武蔵野大学通信教育事務課 入学選考担当

TEL. 042-468-3481

武蔵野大学学長 殿

(証明書作成日) 西暦

年 月 日

- ※印欄に記載する名称・コードは、別途資料「指定施設における相談援助業務の範囲」に記載している名称・コードを省略せずにそのまま転記してください。
- 記載事項の虚偽等が判明した場合、実習免除が取り消されます。これにより社会福祉士国家試験が無効となった場合には、大学はその責任を負いかねます。

本証明書は、申込者自身が作成するものではありません。

施設・事業所・機関の方へ

証明書作成時の注意事項

- (1) ※印欄に記載する名称・コードは、別途資料「指定施設における相談援助業務の範囲」に記載している名称・コードを省略せずにそのまま転記してください。
証明書の記載内容等に不備がある場合は、申し込みを受理できません。
- (2) 申し込み時(証明書作成時)に従業期間を満たさない場合は、これを満たす見込みの日までを記入した上で、「見込み」チェック欄に✓を記入してください。
実務経験証明書を見込みで作成した場合は、実習免除に必要な従業期間が満たされた時点で直ちに確定した証明書を再交付してください。
- (3) 訂正する場合は、必ず証明権限を有する代表者の職印で訂正してください。
修正液等で訂正したものは、証明書として無効です。
- (4) 職印を押す前に、必ず証明内容の確認をしてください。
- (5) 消せるボールペン等は使用しないでください。

「従事期間」の計算方法

雇用関係を有し常勤(労働時間が当該施設の常勤者のおおむね4分の3以上である者を含む。)で従事した期間を通算して計算してください。

本証明書に関する問い合わせ先

武蔵野大学通信教育事務課 入学選考担当
TEL. 042-468-3481

実務経験申請書

(記入日) 西暦 年 月 日

武蔵野大学学長 殿

<申請者>

住 所

氏 名

受験番号

私の相談援助に関する実務経験は以下のとおりですので、実務経験証明書を添えて申請いたします。

(1) 「【様式】福-1:実務経験証明書」の記載内容を省略せずにそのまま転記してください。

所属していた(している)施設・機関等の名称	証明権者(施設・機関等の代表者名)
施設(事業)等または医療機関の種類	職種
従業期間 見込みの場合は ☒ を記入してください。 西暦 年 月 日 から 年 月 日 まで ☐ 見込み	
所属していた(している)施設・機関等の名称	証明権者(施設・機関等の代表者名)
施設(事業)等または医療機関の種類	職種
従業期間 見込みの場合は ☒ を記入してください。 西暦 年 月 日 から 年 月 日 まで ☐ 見込み	

(2) 従業期間の合計を記入してください。なお、見込みを含む場合は「見込み」に ☒ を記入してください。

合計期間	年 か月	☐ 見込み
------	------	------------------------------

従業期間を見込で申請する場合は、入学後あらためて「【様式】福-1:実務経験証明書」と「【様式】福-2:実務経験申請書」の提出が必要です。提出されない場合、申請は無効となります。

(3) いずれかに ☒ を記入してください。

過去に介護福祉士国家試験の受験要件として、上記申請期間の実務経験期間を証明して受験したことが ☐ ある ☐ ない

申込書作成時の注意事項

1. 記入内容を訂正する場合は、訂正箇所に二重線を引き、申請者の印を押印してください。修正液等による訂正は認められません。
2. 記載事項の虚偽が判明した場合、実習免除が取り消されます。これにより社会福祉士国家試験が無効となった場合には、大学はその責任を負いかねます。

施設長推薦状

(作成日) 西暦 年 月 日

武蔵野大学学長 殿

フリガナ 氏 名		生年月日	西暦 年 月 日
住 所	〒 —		
職 種		勤続年数	年 か月

上記の者は、武蔵野大学通信教育部人間科学部人間科学科社会福祉専攻への入学を志望しております。
入学者として適当と認め推薦します。

施 設 名			公 印
施設長名			
施設所在地	〒 —		
電話番号		FAX番号	

公印は必ず押印してください

推薦理由(具体的に記入してください)

推薦状作成時の注意事項

1. ご推薦いただく方は、社会福祉施設を運営している法人の代表者、または施設長とさせていただきます。
(受験者本人が代表者・施設長の場合、自己推薦可)
2. 施設長名の公印を必ず押印してください。個人印・私印は認められません。

本証明書に関する問い合わせ先
武蔵野大学通信教育事務課 入学選考担当
TEL. 042-468-3481



※ 封筒の[表面]に貼付してください

〒150-8681

東京都渋谷郵便局留

武蔵野大学通信教育部 書類受付係

簡易書留

※郵便局使用欄(書留番号)

【出願書類在中】

出願する区分に☑を記入してください。

心理学専攻	☐ 1年次入学	☐ 3年次編入学	☐ 4年次編入学	☐ 科目等履修生
仏教学専攻	☐ 1年次入学	☐ 3年次編入学		☐ 科目等履修生
社会福祉専攻	☐ 1年次入学	☐ 3年次編入学	☐ 4年次編入学	☐ 科目等履修生
看護学コース	☐ 専門科目＋一般科目			
	☐ 専門科目のみ			
	☐ 正科生との同時入学			
本願寺派教師資格コース	☐ 科目等履修生			
小学校専修	☐ 1年次入学	☐ 2年次編入学		☐ 科目等履修生
国語科専修	☐ 1年次入学	☐ 2年次編入学		☐ 科目等履修生
英語科専修	☐ 1年次入学	☐ 2年次編入学		☐ 科目等履修生

受 験 番 号								
受 験 番 号 (同時入学用)								
フ リ ガ ナ								
氏 名								
住 所	〒 - 都 道 府 県 市 区 郡 TEL. ()							

※ 封筒の[裏面]に貼付してください

出願書類について

出願書類に不備がないか、太枠内をチェック(✓)してください。

●:提出必須(全員) ◎:提出必須(社会福祉専攻のみ) ○:該当者(社会福祉専攻のみ) ◆:提出必須(教育学部のみ)

書類名	正科生				科目等履修生			志願者 チェック欄
	1年次 入学	2年次 編入学	3年次 編入学	4年次 編入学	看護学 コース	本願寺派 教師資格 コース	一 般	
① 入学資格を証明する書類	下表参照							-
② 志望動機	●	●	●	●	●	●	●	☐
③ 出願受付票	●	●	●	●	●	●	●	☐
④ 【様式】01 入学願書・誓約書	●	●	●	●	●	●	●	☐
⑤ 【様式】02 学生(受講)証申込書	●	●	●	●	●	●	●	☐
⑥ 【様式】03 オンラインによる入学者選抜に関する誓約書	◆	◆	/	/	/	/	/	☐
⑦ 【様式】福-1 実務経験証明書	○	/	○	◎	/	/	/	☐
⑧ 【様式】福-2 実務経験申請書	○	/	○	◎	/	/	/	☐
⑨ 【様式】福-3 施設長推薦状	○	/	○	○	/	/	/	☐
⑩ 戸籍抄本(原本)	『①入学資格を証明する書類』に記載された氏名が異なる方(該当者のみ)							☐
⑪【様式】09 身体等障害状況連絡票	身体等の障害を有する方(該当者のみ)							☐

『① 入学資格を証明する書類』について

太枠内の【同封している書類】にチェック(✓)してください。

入学区分		学歴	書類名	志願者 チェック欄
正 科 生	1年次入学	高校卒業	卒業(見込)証明書、または調査書	☐
		高卒認定試験(旧大検)	合格(見込)証明書	☐
		その他	書類名:	☐
	2年次編入学 3年次編入学 4年次編入学	大学卒業	卒業(見込)証明書	☐
		大学中退	成績証明書と【様式】13 在籍期間(見込)証明書	☐
		短大卒業(2年次・3年次編入学)	卒業証明書	☐
		短大卒業(4年次編入学)	成績証明書と卒業(見込)証明書	☐
		専門学校修了	成績証明書と【様式】11 専修学校専門課程基礎資格証明書《編入学用》	☐
		その他	書類名:	☐
同時 入学	正科生 + 看護学コース	専門学校修了	成績証明書と【様式】看-1 専修学校専門課程基礎資格証明書《看護学コース用》	☐
		短大卒業	成績証明書と卒業(見込)証明書	☐
科目等 履修生	看護学コース	専門学校修了	成績証明書と【様式】看-1 専修学校専門課程基礎資格証明書《看護学コース用》	☐
		短大卒業	成績証明書と卒業(見込)証明書	☐
	本願寺派 教師資格コース 一般	高校卒業	卒業(見込)証明書、または調査書	☐
		短大卒業	成績証明書と卒業(見込)証明書	☐
		大学卒業	卒業(見込)証明書、または調査書	☐
		大学中退	成績証明書と【様式】13 在籍期間(見込)証明書	☐
		専門学校修了	成績証明書と【様式】11 専修学校専門課程基礎資格証明書《編入学用》	☐
		その他	書類名:	☐

- 個人情報の取り扱いについて

本学は、学校法人武蔵野大学個人情報保護方針に則って個人情報を取扱います。
詳細については、本学通信教育部ホームページをご確認ください。

<https://dl.musashino-u.ac.jp/privacypolicy/>

武蔵野大学大学院 通信教育事務課

〒202-8585 東京都西東京市新町 1-1-20

TEL 042-468-3482

E-Mail mtsushin@musashino-u.ac.jp

URL <https://dl.musashino-u.ac.jp/>